

広報たかのす



<http://www.kumagera.ne.jp/prtaka>

TAKANOSU

平成12年
さつ
き
月
臘

地域の安心が
またひとつ



2000

5/

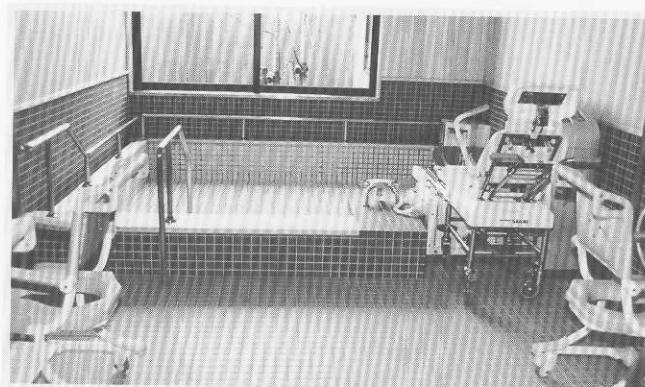
福祉のまちづくりサテライト第4号施設

『サテライトステーションつづれこ』が完成



▲遊び道具がそろっているキッズコーナー

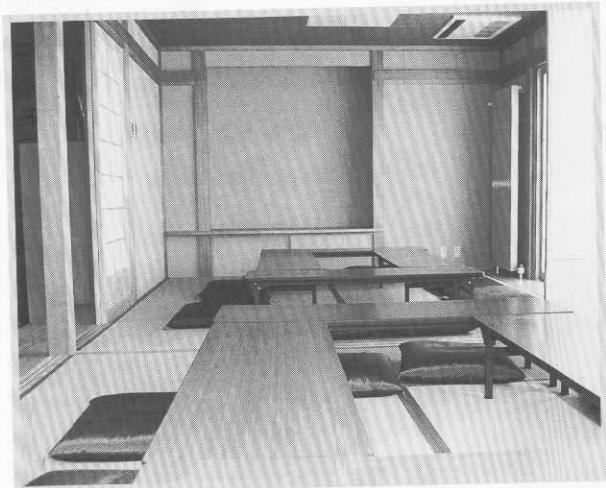
綾子地区の大堤に建設が進められていた「サテライトステーションつづれこ」がこのほど完成しました。この施設は、福祉のまちづくりの一環として小学校学区ごとに整備するサテライト第4号施設として建設されたもので、デイサービス、自治会館、痴呆性高齢者のためのグループホームなどの複合機能を持ち、地域コミュニティの拠点となる施設です。建物全体は地域環境に融合した明るく柔らかみのある色彩を基調とし、全室バリアフリーの造りで、1階にはデイサービス用の日常動作訓練室やデイルーム、広々とした浴室、真空パック調理対応の調理室、地域交流スペース、レクリエーションルーム、ヘルパーステーション、キッズコーナー、また2階は痴呆性高齢者のためのグループホーム（全室個室）8室やサービスステーションなどからなっており、子どもから高齢者まで地域住民が集い、語り合う場としての利用に大きな期待が寄せられています。



▲広々とした浴室には、リフト式入浴装置が設置されています



▲デイサービスに利用されるデイルームと日常動作訓練室

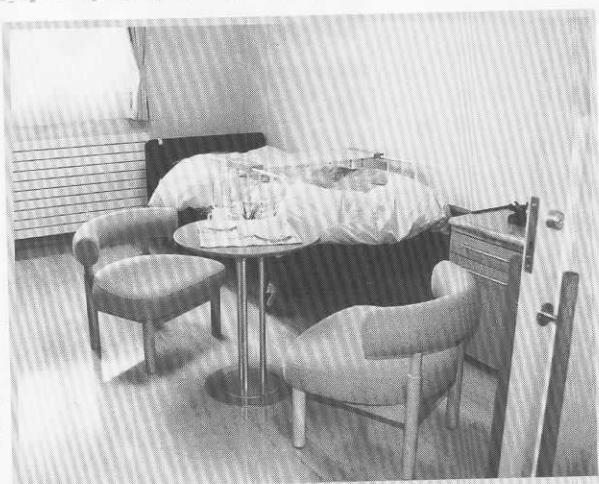


◆ 地域の集会やデイサービスなどに利用されるレクリエーションルーム(右)と8畳2間の広々とした和室(左)



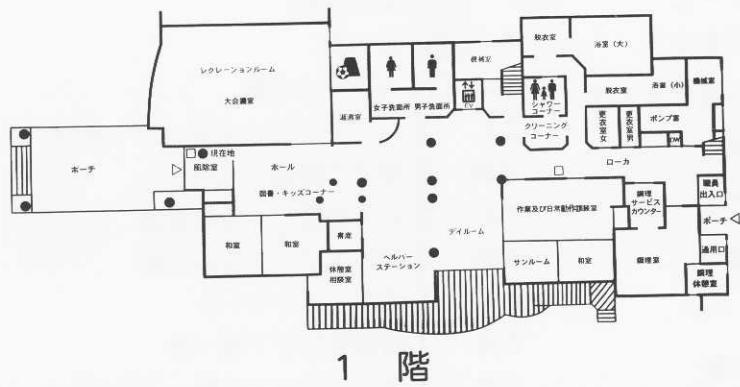
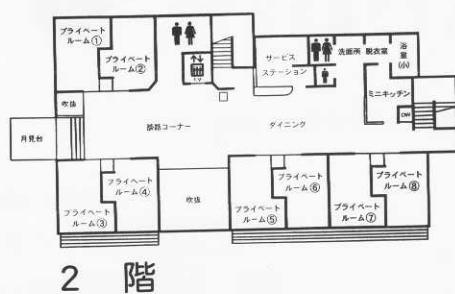
2階は痴呆性高齢者のグループホーム

▶痴呆性高齢者のためのグループホームは全室が個室



▲グループホーム入居者が食事をするダイニング

フロア平面図と施設の概要



施設の概要

■所在地	綴子字大堤家後26-3
■敷地面積	1,491.99m ²
■構造	木造一部鉄骨造り
■建築面積	1階 537.56m ² 2階 282.58m ² 計 820.14m ²
■延床面積	835.18m ²
■本体工事費	1億7,409万円

こどもは考えている 親はこう期待している お年寄りの孫への気持ち



調査を実践に生かした子どもたちの郷土芸能発表会で参加したお年寄りと握手

青少年育成国民運動地域実施委員会では「子どもの校外活動における福祉活動の推進」をテーマとしたこれまでの調査を報告書にまとめました。

この調査は総務省が全国10カ所を指定したもので、平成14年度から完全実施される学校週5日制への対応や学校外活動の充実をはかるためには、地域の福祉・交流施設等との連携はどのようなことが必要とされるか、また、ボランティア等の福祉活動の取り組みはどうのようなことを行うべきかを探ることを目的に実施されたものです。

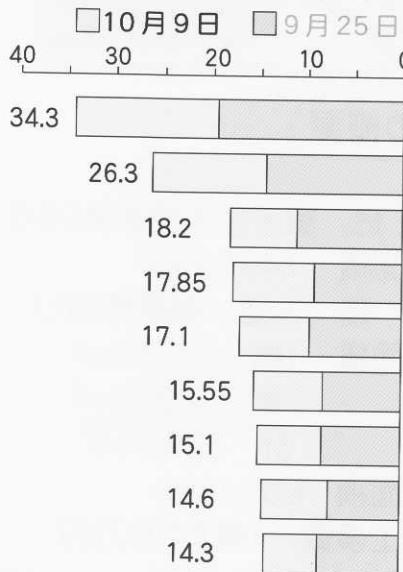
この調査票は学校を通して配布・回収しました。

調査票配布総数は1195でうち回収総数は児童・生徒用1055、保護者用1048、祖父母用653となっています。

調査の結果、施設訪問や実態把握がまだ十分ではないが、求められれば参画したい気持ちのある保護者と意欲的な児童生徒も多く、今後の推進の仕方が期待されます。また、こどもが高齢者に「してあげる」だけでなく、「一緒に」「何かしてもらう」という双方向の交流活動を望んでいることがわかりました。

今号では調査結果の概要について紹介します。

①土曜日の過ごし方は? (児童生徒) 複数回答全体に占める割合 (単位: %)

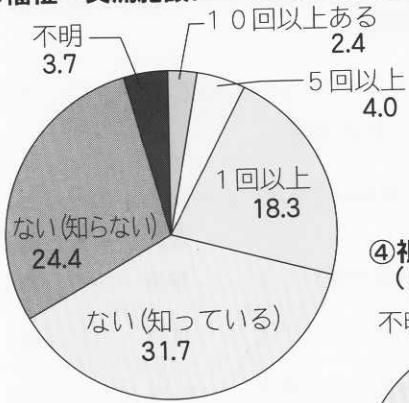


その他の回答

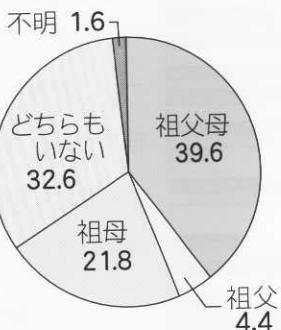
家族とのおしゃべり
家の手伝い
趣味活動
習い事
スポーツ活動
ハイキング・キャンプ・魚つりなど
塾での勉強
近所の祭りや行事参加
団体・サークルの活動
映画・コンサート
図書館などで調べ物
ボランティア活動

⑤福祉・交流施設にいったことがありますか? (児童生徒)

(単位: %)

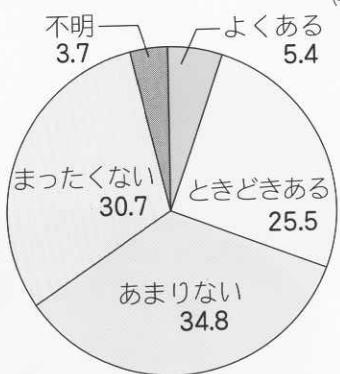


④祖父母がいますか? (児童生徒)



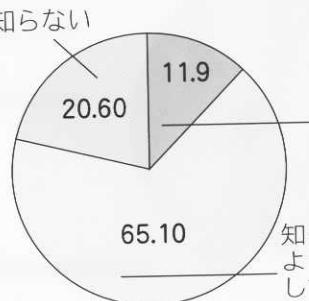
②家族以外のお年寄りとの活動 (児童生徒)

(単位: %)



③福祉のまちづくりについて

(単位: %)



子どもが調査直前の2回の休業土曜日の日中に行つた主な活動は、「テレビ・CD」「テレビゲーム・パソコンゲーム」「ゆっくり眠る」「友だちとのおしゃべり」「新聞・雑誌・マンガ」など、室内で行うものが多い。「家の勉強」や「学校の部活動」も両日とも1割を超えていたが、地域での活動への参加は両日とも少ない(①)。

休業土曜日は室内での活動が中心

このような状況の中で、「祖父母に相談相手になつてもらうこと」がよくある、あるいはたまたまあるという小学生が4人に1人の割合でいます。

保護者に聞いてみました
「福祉のまちづくり」してますか?

鷹巣町が推進している「住民参加型の福祉のまちづくり」について、町が「住民参加型の福祉のまちづくり」を推進していることを知っている保護者は多いが、具体的な内容まで知っているのはおおよそ10人に1人の割合でした(③)。

鷹巣町は、祖父母と同居している児童・生徒の割合が高い(④)が、祖父母との活動は、学校のことや友だちのことなどの話をしたり、いっしょにテレビを見ることが中心で、それ以外の活動は、ほとんどない、全然ないという場合が多い。特に、中学生にこの傾向が強い。

家族以外の高齢者との交流も少なく(②)、中学生の場合、4人に3人は、ふだん高齢者と交流することがあるかないか、あるいはまったくない。4人に1人が高齢者という高齢社会の鷹巣町にあっても、ふだんの生活の中で、児童・生徒が高齢者と交流することは少ない。

子どもと高齢者双方の交流に対する期待

福祉・交流施設を利用した経験がある児童・生徒は約4割で、そのうちの3人に2人は、施設で高齢者と何らかの交流を行つてている。交流の内容は「テレビをみたり話し相手になる」「歌や演奏、絵をみせる」「昔のことを教えてもらう」などである(⑤次ページ)。

今後の希望として多い活動は、「昔のことを教えてもらう」「いつしょに何かをつくる」「テレビをみたり話し相手になる」「肩たたきなどをしてあげる」などが多い。

交流の希望と実際のギャップに着目すると、「希望するものが特に何もない」の比率が、「特に何もしなかった」の比率を15ポイント近く下回つており、何もした経験のない児童・生徒の中にも高齢者との活動を希望する者がいることがわかる。活動内容では、「いつしょに何かをつくる」「昔のことを教えてもらう」「肩たたきなどをしてあげる」「いつしょに散歩する」「趣味のことを教えてもらう」などでキャップが大きく、今後、条件次第ではこれらの活動に参加する児童・生徒が増える可能性がある。

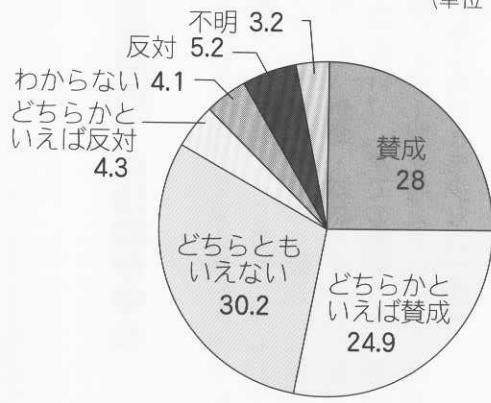
祖父母調査の結果をもとに高齢者の希望をみると、福祉・交流施設で、児童・生徒から、肩たたきなどを「してもらう」だけではなく、「しつけをする」「相談相手になる」「昔のことを教える」など、何かを「してあげたい」とも思つてている。

⑤施設でのお年寄りとの交流活動の内容と希望すること（児童生徒）
お年寄りが孫としたいこと（高齢者）



サテライトステーションさかえを訪問

⑥ケアタウンたかのすでのボランティア活動（保護者） (単位：%)



活動内容としては「いつしょに何かをつくる」「昔のことを教えてもららう」「いつしょに散歩する」の順で希望が多い。（⑦）

児童・生徒と高齢者の活動は、児童生徒、保護者、祖父母とも、子どもが「高齢者に何かをしてあげる」だけではなく、「いつしょに何かをする」、「高齢者からも何かをしてもららう」活動をのぞんでいる。このことは、高齢者はサービスの受け手だけではなく、送り手でもあり、子どものパートナーでもあるという考え方が、実践活動をすすめていく上で重要なことを示唆している。

地域行事等への参画、協力に積極的な子どもと保護者

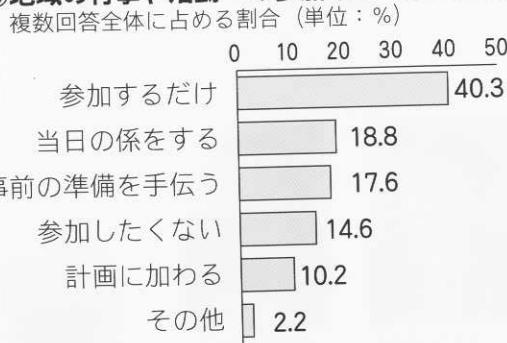
地域行事等への参画意欲をもつ児童・生徒地域の行事や活動に計画段階から加わりたいという児童・生徒が約1割、事前準備の手伝いをしたい児童・生徒が2割弱いる（⑧）。また、このような意欲をもつのは、地域行事に積極的に参加してきた児童・生徒に多い。

児童・生徒の地域活動へ積極的な協力意思をもつ保護者は約1割、地域での児童・生徒の学習・文化・スポーツ等の活動に対し、保護者は「学校では得られないものが学べる」（52・3%）、「異年齢集団と触れ合える」（46・8%）、「地域が活性化する」（42・7%）、「人間形成に役立つ」

保護者の場合、「ケータウンたかのす」との協力によるボランティア活動を推進することに賛成する者が半数を超える（⑥）。

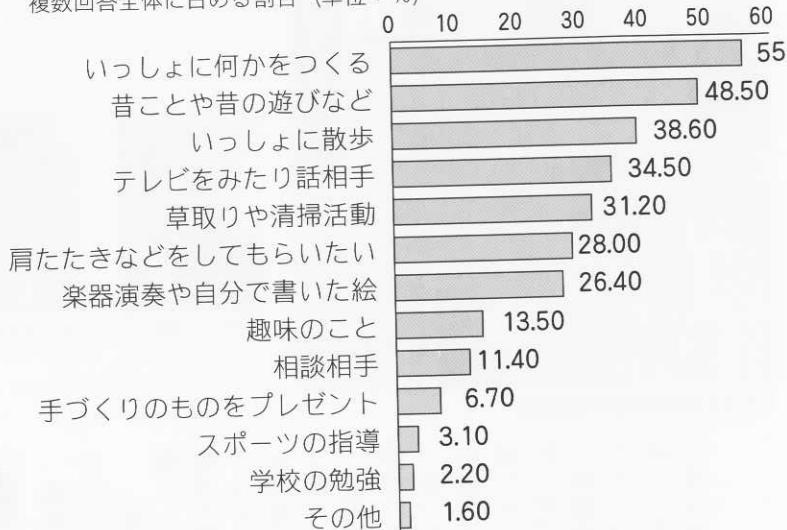
「いつしょに何かをする」「高齢者からも何かをしてもらひ」「活動をのぞむ、子どもと高齢者

⑧地域の行事や活動への参加希望（児童生徒）

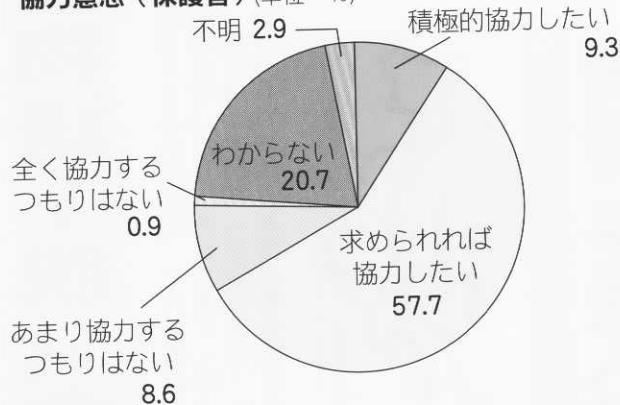


⑦保護者が思うケアタウンたかのすで期待する活動（保護者）

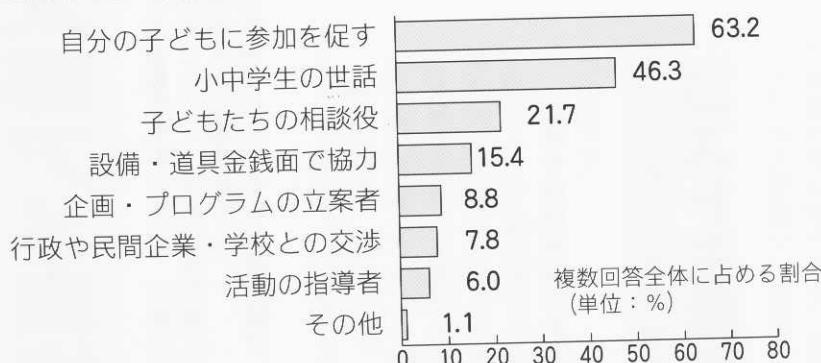
複数回答全体に占める割合（単位：%）



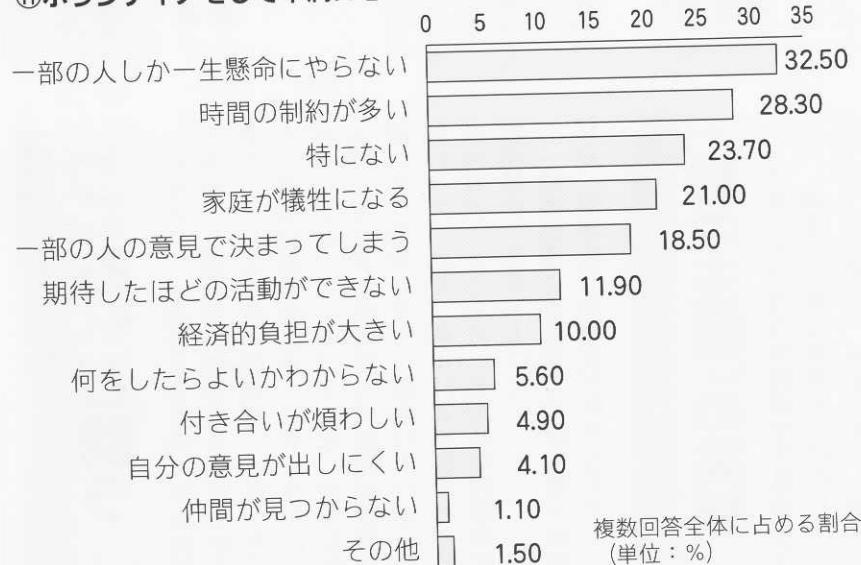
⑨地域の学習・文化・スポーツ活動への協力意思（保護者）（単位：%）



⑩地域の学習・文化・スポーツでの協力したい活動場面・役割（保護者）



⑪ボランティアをして不満に思ったこと（保護者）



(41・1%)などの効用を認めている。また、そのような活動に「求められれば協力したい」と考えている保護者が半数以上を占める中、「積極的に協力したい」という保護者も約1割いる。(⑨)協力の仕方としては、「自分の子どもを積極的に参加させる」や「小学生の世話」の比率が高いが、「子どもからの相談を受ける」「指導者」「諸機関との交渉」「プログラムの立案」なども6~22%を占める(⑩)。特に、「積極的に協力したい」と考えている保護者の場合、これらの比率は14~35%に達する。

子どもを対象とした地域活動の運営に問題点を感じている保護者、子どもを中心の地域活動に参加したり、ボランティア活動したことがある保護者は、「子どもの様子がよくわかる」(82・6%)、「親しくつきあえる人が増える」(54・5%)、「地域の様子がよくわかる」(42・7%)などの効用を認める反面、「一部の人しか一生懸命やつてない」「時間の制約が多い」「家庭生活が犠牲になる」「一部の人の意見で決まってしまう」などの問題点を感じています(⑪)。

4月16日付朝日新聞の掲載紙面

脱金太郎アメ自治



野中一二三 那智町



柳川喜郎 御高町長



市杵白利利國藤後



岩川徹 講談社

首長物語「脱「金太郎」アメ自治」

一混迷する永田町政治。それを横目に、地方の首長たちが元気だ。知事が新税の導入に踏み切つたり、原発立地に「待つた」をかけたり。市町村長も負けてはいな。まずは、大胆な「自治の実験」に取り組み4人の物語から。」

4月16日付の朝日新聞に新企画首長物語が掲載された。その一部を紹介します。

「タクシードラivers」に結実した

岩川の夢だ。

「鷹巣を住民参加の手本にしたい」

人を超える新たな雇用を生み出した。関連の工事費は以前より年間3億3千円増え、地元建設業界をも潤した。

「環境破壊に手を貸してきた我々の時代は、環境を守る責任があるんです」
「川井貞一」とともに「全国産廃問題市町村連絡会」を立ち上げた。

93年6月 評議會の是非を問う住民投票があり、反対派が投票者の8割近くを上めた。「民主主義の勝利だ」と思った。が、業者は計画をあきらめず、今もにらみ合いが続いている。3月末、首相の指示で、厚生省と環境庁の調査団が御嵩を訪れた。期待に反し、議論はすれ違いに終わつた。98年、柳川は宮城県白石市長の川井貞一とともに「全国産廃問題市町村連絡会」を立ち上げた。

町民こそ主人公
鷹巣の介護保険料は月3880円
県内で最も高い。

大分縣臼杵市長後藤國和氏
(6)

工文ト主義徹底

「住民自身が『サービスのレベルを落としたくない』と判断したからです。住民の間に不安はない」。4月1日の介護保険の施行。多くの自治体が混乱を心配する中、岩川はこう言つて胸を張る。

岩川町政の特徴は、徹底した「住民参加」だ。

きっかけは初当選の翌1992年に訪れたデンマークでの体験。「福祉施設やサービスのすばらしさ以上に、住民合意で進める方法に感銘を受けた」。帰国後、住民を募つて「ワーキンググループ」を立ち上げた。メンバーは60人。その提言は、24時間の訪問介護の導入や27億円かけた福祉施設「ケア

競り場の建設計画や清掃センターの改修計画をストップ。98年度には補助金を前年度より23%もカットした。市財政にバランスシート（貸借対照表）も導入した。「バランスシートのない自治体は国の出張所と同じ。自分の未来を自分で設計することができない」

自民党的野中広務幹事長の実弟。広務もかつて町長を務めた園部は「野中王国」ともいわれる。

「野中王国」の実験

三種への立等な林業制度を見直さないと、農地や山林は荒廃するばかりだ。野中のそんな思いが、昨年、町の「森林・農地管理条例」制定につながった。大都市に出ていった子供たちは、益暮れに田舎へ帰るだけ。父母は老い、田畠や山林は荒れるに任される。ならば、農作業が出来る人に農地の管理を委託するよう、町が指導勧告しよう。「本当は民法を見直すべきなのだが、法務省は頭が固いから」

岐阜県御嵩町長柳川喜郎氏(67)
「だ」み」と闘う



プレミアムトークでの
宮城県知事浅野史郎氏（中央）



3月19日に鷹巣町で行われたプレミアムトークで、パネリストでゲストとしておいでになつた、浅野史郎宮城県知事が週間「福祉新聞」に連載された「続・ジョギング知事の走りながら考えた」と題した模様を取り上げ、紹介をされた中で、その全文をご紹介します。

鷹巣町の実践

「あこがれの地」に告で

走りながら考えた

続・ジョギング知事の
浅野史郎

大熊由紀子

（本文は、岩川徹町長との対談をもとに作成されたものです。）

掲載紙面

週間「福祉新聞」4月17日付第2007号から

続・ジョギング知事の 走りながら考えた ⑥9

浅野史郎

三月十九日、秋田県鷹巣町に行ってきた。私にとって長い間のあこがれの地であった。岩川徹町長とはシンポジウムで一緒にしたことがある。介護保険の「見直し」では、ともに批判の論陣を張った仲。参議院の委員会に参考人として見直し反対の意見を述べに出かけたら、岩川町長も参考人として出席していて、心強く感じたことも思い出す。

鷹巣町に行きたい、岩川町長に会いたい、ケアタウンたかのすを見たいということもあったが、鷹巣町の住民の人たちに会いたいというのが一番大きい。一人で行くのはもったいない。「痴呆性高齢者グループホーム運営研修」のメンバーと一緒に行くことにした。宮城県内で宅老所・グループホームの運営にかかわっている人たち二十六人プラス県庁の担当課の課長ほか八人の大部隊である。バスを借り上げての一泊研修ツアーに便乗することにした。

バスの旅程はたっぷり四時間以上。参加者全員の活動紹介とビデオ上映で有意義にこの時間を使う。ビデオは「住民が選択した町の福祉」である。鷹巣町の福祉のあり方めぐって岩川町長と町議会との「政争」が、二時間にわたり実際にナマナマしく生き生きと描かれている。視察の予習としてはピッタリである。

町の特別戴護老人ホームを全室個室にして移転改改築という岩川町長の計画を、議会多数派は「ぜいたく」と何度も否決する。それまで二十年間町長の座にあった人が、新人の岩川さんに「まさか、まさか」の選挙戦敗れてしまう。そんな怨念のようなものをまだ引きずっているようだ。

町長選挙に挑んでいる時、岩川さんは鷹巣町二万三千人の一軒一軒を訪ねて、住民が一番望んでいることは老後の心配のない生活だということを知る。それが原点ということで、町長就任後は鷹巣町の福祉の施策の充実に全力を上げた。だから、議会の否決であきらめるわけにはいかない。今度は老人保健施設ケアタウンたかのすの計画を進め、結局は議会で一票差での承認にこぎつけた。

私には視察以外に役回りがあった。たかのす風土館でのプレミアムトーク「介護保険がやってきた」という鼎談である。相手は岩川徹町長と司会役を兼ねる大熊由紀子朝日新聞論説委員。「いよいよ市町村がおもしろい」という副題のこのトークがどのように進行したかを書くスペースはすでにはない。

鷹巣町の総務財政課イベント調整係がお膳立てをしたこのイベントに七百人以上が集まることに驚き、感動。宮城県からの三十五人だけでなく、埼玉、神奈川、石川などの各県からもこのためだけに参加してきた人がいらしたのには、もっと驚いた。

会場の熱気と、そのあとの何人かの住民の人たちとのお話の中で感じたことは、住民自治ということである。まさに、住民参加の中から鷹巣町の福祉が始まったのだという原点に、大いに触発された。

次回は、そのことを中心に書いてみたい。

宮城県知事

工芸品創作ワーキンググループ活動はじめる 鷹巣の伝統的工芸品創作をめざして



あいさつを聞くグループのみなさん



試作品制作にうちこむグループの様子

4月13日、子ども風土記館では、第1回目の「工芸品創作ワーキンググループ」の会合が開かれました。町長は「この会の名称は『工芸品創作ワーキンググループ』。鷹巣町では何事にも意欲的に取り組む町民を大事にしながら、行政が一緒になって考えて行くというワーキンググループ形式が前提です。今回は「鷹巣町でも伝統的な工芸品を作りあげたい」ということから、それにこころよく賛意をしめしてくださった神成澪さんを工芸品創作のアドバイザーとして来ていただきスタートすることができました。

伝統を伝えるということはおおざつばなものでなく、かなりシビアな

仕事です。当面は10人くらいで行つて、必要におうじて、そのほかの分野でもそれぞれのワーキングをつくっていきたいと思ってています。伝統は長く伝えて行かなければ伝統とはなりません。そういう意味で若い人たちにも関心を示してもらいたいという思いがあります。

今後はより多くの子どもたちにも伝えていくつ、みなさんのがんばりで後継者づくりにつなげていっていただきたいと思います」とあいさつしました。

また、講師の神成さんは「みなさんが中核になるつもりでがんばついていただきたい」と激励があり、グループのメンバーは試作品の制作に手を休めず続けていました。

4月14日(日)春の火災予防運動に伴う消防団・婦人消防隊一斉放水訓練に出席。

2日(日)春の火災予防運動に伴う消防団・婦人消防隊一斉放水訓練に出席。

3日(月)デンマーク・オーフス市高齢者委員会のトーベン・ブランディ・ニールセン委員長、オーフスマ福祉・保健課キヤステイン・ヨーゲンセン課長らを迎えるエルカムパーティーを開催。

平成12年度新規採用職員並びに異動職員に辞令、異動通知書を交付、その後全職員を前に「地方自治法改正により国からの機関委任事務が廃止され、自治事務が導入された。これは法律を越えない範囲で各自治体に裁量権が与えられたわけで、解釈をしつかりとらえてもらいたい」と訓示した。

「補助器具センターたかのす」の開所式に出席。

町とデンマーク・オーフス市保健・福祉課は、相互協力を通じて高齢者ケアを高める目的で『協定に関する覚書』に調印した。

鷹巣町議会運営懇談会に出席、「町民が主人公」という町の理念を理解してもらい、町民のために一緒に頑張っていただきたい」とあいさつした。

鷹巣中学校入学式に出席。

鷹巣農林高校・鷹巣高校の入学式に出席。

大太鼓の館入館者50万人達成セレモニーに出席。

鷹巣町個人情報保護審議会に出席。

綴子下町会館建設を考える住民集会に出席。

北秋田地区更生保護婦人会に出席。

平成12年第3回議会臨時会。

「サテライトステーションつづれこ」開所式に出席、「地元の意向に沿う形で整備しており、自由に使ってもらいたい」とあいさつした。

入館者が50万人目を突破

八森町の松浦さんに認定証

4月9日、「大太鼓の館」入館者数が開館以来50万人を突破したことから、大太鼓展示ホールで記念セレモニーが開かれました。

50万人目の入館者となつたのは、八森町の松浦京子さんで、岩川町長から認定証と町の特産品などが贈られました。

岩川町長は「おめでとうございます。50万人に一人の大変な幸運」と祝福しました。

松浦さんは「これまで2〜3回来たことがあるが、まさかこんなことになるとは」と喜びを語っていました。



岩川町長が松浦さんに認定証と町特産品を贈る

自分たちの街をきれいに

全町一斉に春のクリーンアップ

4月16日、早朝から全町一斉に春のクリーンアップが実施され、自治会や子ども会などが地域ぐるみで近くの道路や空き地、公園、河川敷などの清掃作業を行いました。

毎年、雪が消えるとともに冬の間に捨てられた空き缶やビニール、たばこの吸い殻などが目立つようになるため、町では全町民に呼びかけてクリーンアップを実施しています。

この日は肌寒い天候となりましたが、早朝からたくさんの町民が参加し、ごみ拾いや側溝のドブ上げ作業に汗を流していました。



米代児童公園を清掃する自治会の皆さん



地域ぐるみでの交通安全を誓った合同出発式

車両パレードで交通安全を祈願

全国一斉に春の交通安全運動

「ルールと思いやり 笑顔がゆきかう」交差点をスローガンに、春の全国交通安全運動が、4月6日から15日までの日程で、全国一斉に展開されました。

運動初日には役場前で合同出発式が行われ、齋藤収入役が「交通安全は家庭から地域から」という標語の意味を町民一人ひとりが理解し、実行してほしい」とあいさつしたあと、車両による交通安全パレードが行われました。

運動期間中は、交通安全教室や街頭指導など、さまざまな行事が実施されました。

平成12年度

中央公民館

定期講座

受講生募集

中央公民館では、町民のみなさんが望んでいる学習や趣味を深めるお手伝いとして、次の講座を開設することになりました。受講希望の方は、住所・氏名・電話番号・講座名を中央公民館（☎ 62-1130）へお知らせください。（受付は5月1日からです）

ふるさとの歴史教室

講 師 地方史研究会 他

開催日 6/10・7/8・8/26・9/9・10/14・

11/11・12/9・1/13・2/13

いずれも土曜日



時 間 13:30～（移動研修もあり8:00～）

内 容 縄文遺跡の調査・発掘を新たな機に
ふるさとの歴史を振り返り、多くの
先人の歩みから郷土のあとを学ぼう。

〔定員30名〕

NEW

子ども遊び技術講座

講 師 ボーイスカウト第21団 他

開催日 6月～平成13年2月

月1回日曜日



時 間 9:30～11:30

内 容 完全週休に向けて、地域で活動する
ための指導養成講座～地域の子ども
は地域で～（幼児、小学生も一緒に
どうぞ）

〔定員30名〕

母と子のわくわく広場

講 師 成田みゆき、庄司恵

開催日 6月～平成13年2月

第2、4月曜日



時 間 10:00～11:30

内 容 入園前（1才以上）の子どもさんを対
象に、集団活動の中で、遊びなどを
通して親子のふれあいを大切にし、
親同士で子育てについても話し合
います。

〔定員50名〕

自然観察を楽しむ講座

講 師 伊藤敬悦

開催日 6月から11月 毎月1回

いずれも木曜日



時 間 8:00出発

内 容 ふるさとの豊かな自然を散策し、野
草に親しみ、自然とのふれあいの中
で新鮮な気持ちを！

〔定員23名〕

ふれあい自然体験教室（親子で楽しむ）

講 師 上関正子

開催日 6月～平成13年2月

毎月1回日曜日



時 間 10:00～11:30

内 容 ふるさとの豊かな自然の中で野草や
小鳥、星空の観察を始め、子どもで
できる住みよい環境づくりの体験活
動を進めます。親子で参加を！全国
子どもエコクラブに加入できます。

〔定員20名〕

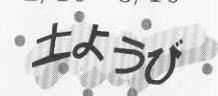
トライあんぐる（土曜日が楽しい）

講 師 相馬智子と「トライあんぐる」の皆さん

開催日 5/13・6/10・7/8・9/9・10/14・

11/11・12/9・1/27・2/10・3/10

第2土曜日



時 間 9:00～11:30

内 容 学校週5日制に対応し、月1回の土
曜日、子どもたちに集団での遊び、
自然体験など人と自然とのふれあい
を大切にした楽しい集いです。

〔定員なし〕

- ★ 受講希望者は一部を除いて原則として、初心者とします。
- ★ 受講希望者10人をもって開講します。
- ★ 受講生が少なく開講できない場合は、個人あて連絡します。
- ★ 材料代、テキスト代は有料になります。
- ★ 開催期間 平成12年6月～平成13年2月
(定員になりしだい締め切ります。)
- ※詳しいことについては、受講生にハガキでご連絡いたします。
- ※その他、定期講座とは別に自主的に活動している講座、各芸術文化団体もあります。
- ◎申し込み・お問い合わせは中央公民館（☎ 62-1130）へ

NEW やさしいオカリナ教室

講 師 成田徹哉

開催日 6月～平成13年2月
第2、4火曜日

時 間 19:00～21:00

内 容 小鳥のさえずりのような、あのさわやかな音色のオカリナに挑戦してみませんか。基本のドレミから始めましょう。
〔定員20名〕



囲碁 初級 講 座

講 師 成田達雄 他

開催日 6月～平成13年2月
第2、4土曜日

時 間 13:30～15:30

内 容 楽しい知的ゲームの囲碁を初歩から、親切に指導します。小・中学生や女性のみなさんの参加を歓迎します。
〔定員20名〕



唱歌を歌う講座

講 師 斎藤強

開催日 6月～平成13年2月
第2、4金曜日

時 間 10:00～11:30

内 容 みんなが知っている歌、童謡、唱歌を童心に帰って楽しく大きな声で歌いませんか。健康的で超人気講座の一つです。
〔定員50名〕



公民館 ジャーナル

講 師 成田純次 他

開催日 6月～平成13年2月
第2、4木曜日

時 間 19:00～21:00

内 容 地方分権の時代にあって、政治・経済・社会など身近な時事問題をテーマに学習し、仲間の輪が広がっています。今、農業問題を取り組んでいます。
〔定員20名〕



パソコン 講 座

講 師 OA機器インストラクター

開催日 7～8月のうち10日間。
詳しい日程については直接連絡します。

時 間 19:00～21:00

内 容 初心者を対象に、基本操作からマウスの操作の仕方や文字入力、ワープロソフト一太郎を使用して文書作成を習得。
〔定員20名〕



NEW 心を伝える絵手紙

講 師 佐々木笑美子

開催日 6月～10月
月1回第2金曜日

時 間 13:30～15:30

内 容 日々心に触れたものをハガキに大胆に描き、言葉を添えて遠くの方に、さりげない近況を伝えてみませんか。今、静かなブームを呼んでいます。
〔定員20名〕



中央公民館定期講座受講生募集

NEW ミレニアム大作戦 ~男と女の物語~ 20代~30代の男女

講 師 野宮徳太郎 他

開催日 6月～平成13年2月

月1回最終水曜日

時 間 19:00～21:00

内 容 21世紀を担う若者たちが、協調性・連帯感を持ち、自分たちの持っている力を發揮・行動し、達成感を味わってもらう。若者の結集を！

〔定員30名〕



さわやかライフ

講 師 斎藤タダ子、小坂キヌエ 他

開催日 6月～平成13年2月

第1、3火曜日

時 間 18:00～21:00

内 容 男性のための入門講座。

旬をおいしく、酒の肴になる一品料理の数々など季節に応じて内容を変え挑戦します。（プロのコツを学ぶ）

〔定員20名〕



“快汗”リフレッシュ講座

講 師 渡辺美和子

開催日 6月～平成13年2月

第2・第4火曜日

時 間 13:30～15:30

内 容 音楽に合わせてボール、ベル、ベルダーを使ったリズム体操を中心に、ストレッチングやゲームなどで、心と身体をリフレッシュ。

〔定員20名〕



中央公民館の定期講座はこのようにたくさんあります。

学習や趣味を深めるチャンスです!
受講してみませんか!!

自主講座も左ページ下以外にも数多く開かれています。
ぜひご参加ください。

レクリエーションダンス (初心者)

講 師 鷹巣町レクリエーション協会・桜井京子ほか

開催日 6月～平成13年2月

第1、3水曜日

時 間 19:00～21:00

内 容 楽しい雰囲気の中でみんなで輪を作り、リズムにのって生き生きと心と身体の健康づくりを！

〔定員20名〕



NEW ボランティア活動体験学習

講 師 鷹巣ライオンズクラブ 会長斎藤充志

ボランティアの皆さん

開催日 6/10・6/24・7/8・9/9

7月～8月（体験学習）



時 間 10:00～11:30（体験学習を除く）

内 容 ボランティアに関心と意欲のある方を対象に、さまざまな分野でのボランティア活動の実践学習。中・高校生の皆さんの参加も大歓迎します。

〔定員なし〕

家庭で活かす料理講座

講 師 土濃塚盛子

開催日 6月～平成13年2月

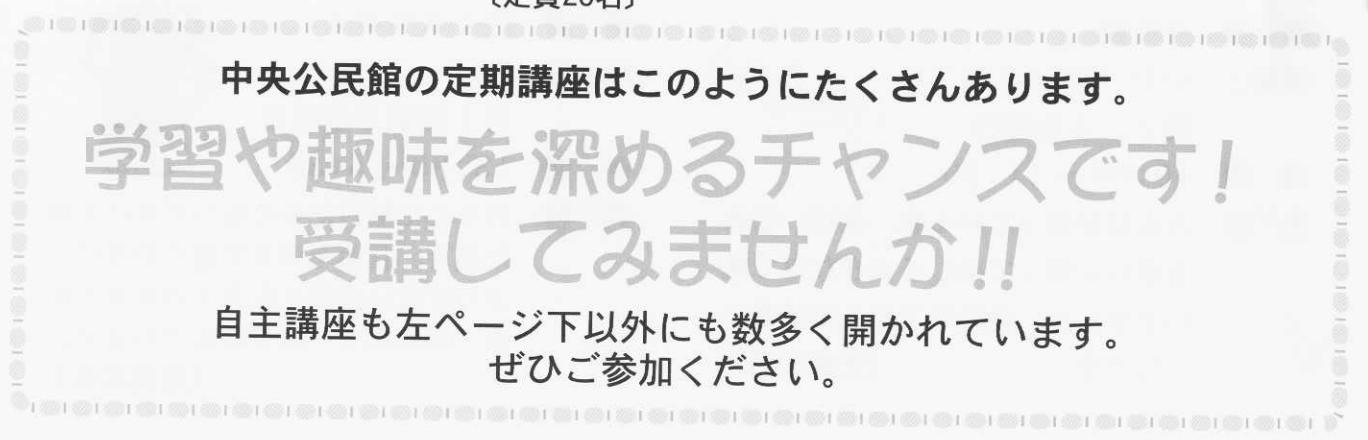
第2、4木曜日

時 間 10:00～12:30



内 容 身近にある旬の素材を上手に生かし、家庭の食卓を豊かにする心のこもった料理をあなたに！

〔定員20名〕



中央公民館定期講座受講生募集

盆栽講座

講 師 大山政輝 他

開催日 6月～平成13年2月

第2、4日曜日

時 間 13:30～15:30

内 容 家の周りに、家の中に草木を生かし
自然の香りのある小さな風景を作つ
て豊かな生活空間の創造を。

〔定員20名〕



陶芸教室

講 師 平田謙一 他

開催日 6月～平成13年2月

第1、3木曜日

時 間 10:00～12:00

内 容 全県的にも高いレベルにある陶芸の
町にふさわしい初心者講座。あなたの
陶器で家庭にうるおいを！

〔定員20名〕



自主講座 民謡講座

郷土の民謡名人の指導により、民謡の樂しさ、良さをみんなであじわいましょう。

講 師 河田カツ子

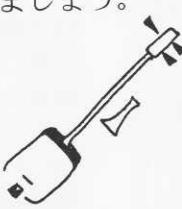
開催日 每月 第1、3火曜日

時 間 19:00～21:00

場 所 中央公民館

◎申し込み

佐藤良市 ☎62-0652、畠山絹子 ☎62-2073



自主講座 レク・ダンス

レクリエーション・ダンスを自主サークルとして、みんなで楽しんでみませんか。

講 師 鷹巣町レクリエーション協会

開催日 每月 第2、4木曜日

時 間 19:00～21:00

場 所 中央公民館

◎申し込み

鷹巣町レクリエーション協会
代表 近藤次夫 ☎62-9562



ふれあい手づくり講座

講 師 小板橋祝子・山野内キミ子

開催日 6月～平成13年2月

第2、4土曜日

時 間 13:30～15:30

内 容 季節に応じて内容を変え、トウモロコシの皮を使っての創作人形や、布等再利用で小物入れなど工夫をこらした手作りの楽しさ一杯！小・中学生の皆さんもどうぞ。

〔定員15名〕



英語に親しむ講座（中級）

講 師 キャメロン・ベネット、スチュアート・ホット

開催日 6月～平成13年2月

第2、4水曜日

時 間 19:00～21:00

内 容 国際化の時代に、自分の考えを英語で表現できたらうれしいな。

〔定員20名〕



ハーブ教室

講 師 三浦孝子

開催日 6月～平成13年2月

第1、3木曜日

時 間 13:30～15:30

内 容 あなたの生活に潤いを！豊かな香りに気持ちもりラックス。日常の暮らしにハーブを取り入れてみませんか？



〔定員20名〕

自主講座『洋裁とリフォーム』

◇家庭に眠っている洋服をステキな洋服にリフォームしてみませんか？

講 師 寺田服装専門学校職員

日 時 每月第2・4水曜日 19:00～21:00

対 象 初心者

会 費 月3,000円

◎申し込み

寺田服装専門学校 ☎62-2475

5月の健康ごよみ

◎お問い合わせ

鷹巣町保健センター 62-6666

妊婦の方

◎母子健康手帳交付と母親学級Ⅰ

日時 1日(月)・15日(月)

受付 午後 1:00~1:10

終了 午後 3:00頃

持参 印鑑

◎両親学級

日時 27日(土)

午前 9:30~12:00

受付 3日前までにお申し込みください

持参 母子健康手帳・テキスト・バスタオル
※動きやすい服装でおいで下さい。

キッズパーク(子育てサークル)

日時 19日(金)

午前 10:00~11:30

持参 バスタオル・着替え、各自必要なもの

平成11年6月~7月生まれのお子さんのいる方

◎10か月児育児相談

日時 16日(火) 受付 午前 9:30~9:40

持参 母子健康手帳・アンケート票

バスタオル・おしぶり・コップ

平成10年2月~3月生まれのお子さんのいる方

◎2歳児歯科健康診査

日時 16日(火) 受付 午後 1:00~1:10

持参 母子健康手帳・アンケート票

歯ブラシ・バスタオル・おしぶり

平成8年12月~9年1月生まれのお子さんのいる方

◎3歳児健康診査

日時 10日(水) 受付 午後 12:50~1:10

持参 母子健康手帳・アンケート票

歯ブラシ・バスタオル・尿容器

生命の貯蓄体操の日程

◎各会場の日程と時間

(午前 9:30~11:30)

鷹巣町保健センター 8・15・22・29日

サテライトさかえ 9・16・23・30日

坊沢公民館 10・17・24・31日

綴子基幹センター 10・17・24・31日

七日市基幹センター 11・18・25日

葛黒林業センター 11・18・25日

青葉荘 12・19・26日

(午後 7:00~9:00)

地域福祉センター 10・17・24・31日

あけぼの町内会館 11・18・25日

沢口林業センター 11・18・25日

健康相談

◎定例健康相談(保健センター)

日程 11日(木)・24日(水)

時間 午前 10:00~12:00 午後 1:00~3:00

内容 健康相談、血圧測定、尿検査

健康教育「あなたの骨が危ない」

◎いきいき健康相談(鷹巣町訪問看護ステーション)

日程 毎週火曜 午前 9:30~12:00 (祝日は
午後 1:00~4:00 休みです)

内容 健康相談・血圧測定など

夜間当番医(夜間)日程表

(午後 6:30~9:00)

日	曜	医療機関名	電話番号
1	月	としま 医院	62-1267
2	火	北秋中央病院	62-1455
3	水	北秋中央病院	62-1455
4	木	北秋中央病院	62-1455
5	金	北秋中央病院	62-1455
6	土	近藤 医院	62-1155
7	日	遠藤クリニック	63-0515
8	月	津谷内科	62-2261
9	火	藤原 医院	62-2882
10	水	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
11	木	北秋中央病院	62-1455
12	金	北秋中央病院	62-1455
13	土	奈良 医院	62-1146
14	日	佐藤外科消化器科医院	62-1420
15	月	佐々木産婦人科医院	63-0105
16	火	盛岡 外科 医院	62-1101

○○○
往診はしていません。
○応急の診察を要する患者。
○仕事や職場の都合で夜間
診療を受ける場合は、診

※年齢・病気の病状にかかる
らざ当番医に電話等でご相
談ください。

Healthy Health consultation Healthy recreation Healthy Healt
 Healthy Health consultation Healthy recreation Healthy Healt
 Healthy Health consultation Healthy recreation Healthy Healt
 Healthy Health consultation Healthy recreation Healthy Healthy

つつがなく ツツガムシ



ツツガムシ病は、毎年春から初夏にかけてと、晚秋の頃、特に5月から6月は最も発生が多い時期です。昨年も、秋田県内で45人、鷹巣保健所管内で5人の患者が報告されています。

ツツガムシ病の予防

- ①屋外から帰ってきたら、着て行った服は部屋に入る前に必ず脱ぎましょう。
- ②野山から帰ってきたら、早めにお風呂に入って身体をよく洗うこと。

ツツガムシが好んで吸着するのは、皮膚の軟らかい、隠れたところなので、特に急入りに洗いましょう

ツツガムシ病の主な症状

- ①体がだるくて食欲がなくなります。
- ②ひどい頭痛や寒気とともに39~40度の高熱になります。
- ③その後、発疹が出ることもあります。

このような症状が出て、なかなか治らない場合は、ツツガムシ病の疑いもありますので早めに医療機関を受診してください。その際、日常の生活、特に田畠に行ったり、山菜採りに行つたことなど、医師にお話してください。

DIGNITY FOR ALL

すべての人々に人間の尊厳を

2000

5/1~5/31

赤十字運動月間

赤十字社員増強運動にご協力ください

DIGNITY FOR ALL

平成12年赤十字運動月間

すべての人々に人間の尊厳を



家庭

粗大ごみ

(春季分)

今年1回目の受付を開始します

●必要なもの 粗大ごみを捨てるには許可証（ステッカー）が必要です。

下記申込期間に、役場の窓口で申請して許可を受けてください。

●申込期間 平成12年5月8日(月)～10日(水)

午前8時30分～午後5時15分

●搬入は 町営ごみ埋立地（栄字徳左工門谷地地内）

●搬入期日 平成12年5月13日(土)・14日(日)

午前8時30分～午後5時

●搬入できる 大型テレビ、冷蔵庫、洗濯機、家具類等、

粗大ごみ 縦横高さのうち一辺が1mを超えるもの（スキー等）

●手数料 無料です。

◎お問い合わせ先

住民サービス課環境リサイクル係

☎62-1111

内線126・127

※受付時に申請したもの以外のものはお持込いただけません。また、ごみ埋立地には申請時に渡される許可証（ステッカー）を搬入されるごみに必ず貼り付けて搬入してください。

町内会、地域等で一括搬入される場合は、事前にご相談ください。

一般家庭粗大ごみに限り
ますので、農機具や商品
ケースなどの事業粗大ご
みは搬入できません。

高齢者世帯やその他やむを得ない理由で 自己搬入できない方はご相談ください。

受付期間 平成12年5月11日(木)・12日(金)

午前8時30分～午後5時15分(電話でも結構です)

運搬期間 受付後連絡いたします

手数料 無料

プール開き

5月10日(水)から **OPEN !!**

10月9日(月)まで

開閉時刻

第1回目 午前10時00分～正午

第2回目 午後1時00分～午後3時00分

第3回目 午後4時00分～午後6時00分

第4回目 午後7時00分～午後9時00分

※なお、第4回目から高校生以下は

ご利用いただけません。

日曜、祝祭日、水曜日は

第4回目はありません。



町立図書館の 開館時間延長

町立図書館の開館時間は、午前9時から午後5時までとなっていますが、5月から10月までの間、次の曜日が時間延長となります。

●5月と10月…火曜日（休館日を除く）

午前9時～午後6時30分

5月は 2日、9日、16日、23日、30日

10月は 3日、10日、17日、24日、31日

●6月～9月…月・火・木・金曜日（休館日を除く）

午前9時～午後6時30分

なお、6月～9月までの時間延長（午後5時～午後6時30分）をお手伝いしてくださるボランティアの方を募集中です。5月15日（月）までに、鷹巣町立図書館（☎62-3311）へご連絡ください。



中央公民館

☎62-1130



ファルコン

☎62-3311

【5月のロビー展】パッチワーク花みずき

- 5・2（火）鷹巣婦人会総会 18:00~21:00
 5・6（土）鷹巣町母子寡婦福祉会総会 10:00~14:00
 5・6（土）鷹巣地方史研究会総会 13:30~16:00
 5・9（火）ホークスアカデミー入学式・講座 9:30~14:30
 5・19（金）青少年育成鷹巣町民会議総会 18:30~20:00
 5・28（日）町民チャリティー茶会 9:00~15:00



スポーツ

☎62-3800

- 5・4（木）5（金）
 第14回女子中学生バレーボール
 東北親善鷹巣大会 鷹巣体育館
 5・7（日）8（月）9（火）
 県北高校総体バドミントン競技 鷹巣体育館
 5・12（土）13（日）14（土）
 県北高校総体バスケットボール競技 鷹巣体育館
 5・14（日）第18回会長杯争奪春季ソフトボール大会 ソフトボール場
 5・20（土）21（日）
 第50回秋田県中学校選抜野球大会 中央公園野球場
 5・28（日）大館北秋剣道連盟幼少年練習会 鷹巣体育館
 5・28（日）大館北秋家庭バレー大会 鷹巣体育館
 6・3（土）鷹巣町小学校バレー大会 鷹巣体育館
 6・11（日）第7回会長杯争奪夏季ソフトボール大会 ソフトボール場

ひまわりの家からのお知らせ

- 休館日 8、9、10、15、22、29日
- ふれあいの日 第2、第4土曜日小学生無料
- 館内展示
5月20日まで 鷹画会（鷹巣町）
6月10日まで ハーブサークル（鷹巣町）
- ゴールデンウィークは、開館します。
5月5日 こどもの日は、小学生は無料

5・6（土）7（日）

- 「ドラえもん」のび太の太陽王伝説
 （前売）大人1,200円 小人800円
 6日は午後1回上映
 7日は午前午後それぞれ1回上映
 5・8（月）秋北寄席
 入場券 3,500円 18:30~
 5・13（土）白神シンポジウム・パネルディスカッション
 「人と自然の共生」 13:30~16:00
 ◎参加申込 秋田県企画振興部総合政策課
 ☎018-860-1213
 5・16（火）高鷹大学入学式 9:30~12:30
 5・29（月）鷹巣阿仁地域シルバー人材センター
 通常総会 10:00~12:00



5月の町立図書館

3、4、5、10、17、21、24、31日
 は休館日です

開館時間 9:00~17:00

（5月の毎週火曜日は18:30まで）

募集

「富士山初対面ツアー」参加者募集

- 主 催 富士吉田市制50周年記念事業実行委員会
- 期 間 平成12年8月25日(金)~27日(日)
- 募集中人員 50名
- 参加資格 昭和26年3月20日以前の生まれで、いまだかつて富士山を見たことがない方他
- 参加料 無料
- 申込締切 平成12年6月15日（木）当日消印有効
- ◎お問い合わせ・申し込み
〒403-8601 富士吉田市下吉田1842
富士吉田市役所企画課内「富士吉田市制50周年記念事業実行委員会」 ☎0555-24-5234

身体障害者巡回相談（聴覚）

5月11日(木) (受付13:00~15:00)

会 場 鷹巣町中央公民館

- ◎お問い合わせ 福祉保健サービス課福祉係
 ☎ 62-1111内線140

おしらせ

ホームヘルパー養成研修（2級課程）

- 実施期間 平成12年7月12日(水)～9月13日(水)
- 実施会場
 - ・中央地区老人福祉総合エリア 視聴覚室、多目的ホール
 - ・秋田県介護実習・普及センター 介護学習室（上記エリア内）
 - ・日本赤十字秋田短期大学 介護実習室
- 受講対象者 秋田県内に在住し心身ともに健康であり、全日程を受講できる者で、介護に関する事業に従事する者（就業予定者・希望者も含む）
- 募集人員 30名
- 受講料 受講料は無料、ただし資料代5,000円 テキスト代8,500円程度、施設実習費8,000円、実習期間の障害保険料150円程度、交通費、昼食代等は個人負担とする。
- 申込受付期間 平成12年5月15日(月)～5月31日(水)必着
- 開催要綱 開催要綱を希望する方は、直接おいでになるか、住所、氏名を明記し90円切手を同封のうえ、「ホームヘルパー研修開催要綱希望」と書いて下記にお申し込み下さい。

◎申し込み・お問い合わせ

〒010-1412 秋田市御所野下堤5丁目1-1
 (財)秋田県長寿社会振興財団 内
 秋田県介護実習・普及センター
 ☎018-829-2777 FAX 018-829-2770



伊勢堂岱遺跡

5月1日から一般公開

見学時間 9:00～16:00

団体での見学は、事前にご連絡下さい。

◎お問い合わせ

鷹巣町教育委員会 生涯学習振興課
 文化・遺跡係 ☎62-1111 内線425・426

募集

合併処理浄化槽を設置してみませんか

町では、下水道事業、農業集落排水事業の区域外の方々を対象に、合併処理浄化槽設置整備事業という補助制度により、快適な生活環境づくりを進めています。

補助金額については、設置される家の延べ床面積や家族数によって異なりますが、およそその目安として、
 5人槽（延べ床面積160m²以下） 375,000円
 6～7人槽（延べ床面積160m²～220m²以下） 438,000円

8～10人槽（延べ床面積220m²～280m²以下） 555,000円

となっています。

申込期限は、5月16日までです。

（申込者が多い場合は、抽選とします）

◎申し込み・お問い合わせ

役場住民サービス課環境・リサイクル係

（☎62-1111内線126・127）

おしらせ 農林課からのお知らせ

「守ろうよ 地球の緑を 火の手から」

4月1日から5月31日ま秋田県山火事予防運動が実施されています。

山菜採り等で入山する機会が多くなりますが、火の元には十分注意して下さい。

- ・あぶない！たばこの投げ捨て。
- ・火を扱うな！風の強い日、乾燥する日。
- ・日の後始末は慎重に！ごみ焼き、たき火。
- ・「火入れ」は、役場の許可を受けてから。



人口と世帯数

3月31日現在

住民基本台帳による

総人口 22,402人 (212人減)

男 10,698人 (98人減)

女 11,704人 (114人減)

出生 15人 転入 120人

死亡 27人 転出 320人

世帯数 7,625世帯 (45世帯減)

あさのラジオ体操で
すっきりした一日



ラジオ体操100日運動に 参加しよう!!

- ◆実施期間 6月1日（木）から9月30日（土）まで4ヵ月間
- ◆実施場所 参加団体のそれぞれ都合の良いところで
- ◆表彰 100日達成の団体・個人は表彰いたします。
- ◆申し込み先 参加団体ごとに、鷹巣体育館に5月22日（月）までお申し込みください。

※申し込み用紙は地区公民館、中央公民館、鷹巣体育館にあります。
電話での申し込みも（鷹巣体育館 62-3800まで）受け付けます。

5/5 (金)
まで

期間中のイベント

5/3 (水) 正午～ 金沢晴子ショー

期間中 ライトアップによる夜桜
カラオケのステージ無料開放



中央公園

開催中

まつり

中央公園を
きれいに！

ゴミは
お持ち帰りください